

まちづくりの自主的な取組

グループ名 元桂

分野	こんなまちにしたい	市民	協働	行政	
安心・安全	お互いに助け合えるまち	<p>月2回高齢者に声掛け運動</p> <p>高齢者は勿論のこと、小・中・高校生にも声掛けできる勇気</p>	<p>地区の仲間、ボランティアが社協、民生の手伝いをして身近な高齢者、独居者に声掛けをする</p> <p>見守り隊、防犯パトロール等が地域との交流を深める 広報紙を作成、配布</p>	<p>安心安全について各自治会が夜間パトロール防災等に参加していただきたい。各自治会で子どもと一緒にしようにしたい</p> <p>下校時の見守りを多くの団体に実施(現在老人クラブ)</p>	<p>行政が主催するボランティアに関する講演会などをで無料、有料(定額)で統一してほしい(国・府・市)</p>
歴史・文化・教育	社会ルールを守るまち	<p>不法貼紙 落書きパトロール隊</p>	<p>自転車の夜間不灯火が多い</p>	<p>どんなルールが守られていないかアンケートの実施(学区ごとの課題を把握するため)</p>	<p>小中学校先生方に、生徒に対し、社会ルール、マナー等について話し合いをして欲しい</p> <p>相談会・講習会を開催する</p>
	文化・歴史を大切にするまち	<p>道路脇の雑草の除去</p> <p>上桂御霊神社と各自治会との交流を密にしていきたい 若い人の参加が少ない</p>	<p>歴史ガイド育成(ウォーキングコースの拠点)</p> <p>ご当地、地域の歴史の講演会、研究会</p> <p>・伝統芸能の保存育成(小学校にサークルづくり) ・古典芸能の育成</p>	<p>歴史ガイド育成・講演会</p>	<p>・趣味の会、教養教室を開催 ・広報紙を作る</p> <p>時代祭(10月22日)に参加の桂女のいわれを市民しんぶん西京区版でPR</p>
都市基盤	歩行者・自転車にやさしいエコなまち	<p>まちづくりを目的に歩こう会を開催 改良点を指摘、実施を考える</p>		<p>気楽にかかわれる小さな催しを多くつくり、地区をまわり、参加を呼び掛ける</p>	<p>自転車道の設置</p> <p>安全な路側帯の設置</p> <p>自転車道を歩道以外に設置(車の駐車対策にも)</p>
コミュニティ	近所づきあいが濃密なまち	<p>回覧板の手渡しを実施</p> <p>サークル活動の支援</p> <p>地域のための活動が大切であることは理解しているが、自治会の役員として拘束されたくない人がいる →気軽に参加 役を軽く</p>	<p>みんなが参加する楽しめる行事</p> <p>・人が集まるイベント(祭や敬老会など)を! ・参加したくなる内容を</p> <p>各自治会が地藏盆、体育祭、御霊神社の参加後にみんなで集まって話ができるようにしたい</p> <p>子どもたちが多く参加する祭り</p> <p>学区民体育祭、敬老の集い等を通して友人を誘う</p>		
	自治活動を活発に	<p>自治会加入のチラシ、案内の作成と配布</p>		<p>自治活動サポート隊!</p> <p>自治活動応援サポート隊(OB会)</p>	
	組織	<p>縦割り：地域の様々な団体の活動がややもすれば縦割りになっているので、学校や他の団体との交流を働きかける必要がある →学校だよりに載っている →まずは情報共有</p> <p>公認!!世話役：近所の世話焼きおじさん・おばさんの養成・公認(自治連合会による公認)</p> <p>小さな話し合いを：小集団による話し合いの場の設定(町別、組別、層別など)</p> <p>まちづくり相談員：自治連役員にまちづくり相談担当を設置(例：役所のOB)</p> <p>特技を持ち、それを他人に役立てたい人の調査</p> <p>専門分野を生業とされた公務員は退職後はその専門性を生かす意味で地域に返して欲しい</p> <p>地域のスペシャリストを網羅した人材登録制度があっても良いのではないか</p>	<p>専門家・大学の先生等、人材(スペシャリスト)を地域に生かす人材バンク</p>		

まちづくりの自主的な取組

分野	こんなまちにしたい	市民	協働				行政
環境・自然	環境のよいまち	環境ボランティアの会 ～道路を美しく 例：道端の草刈り(8月の道路ふれあい月間等に実施)	環境(エコ)パト隊募集、設置 自治会各団体に呼び掛けてパトロール、学習会、報告など 環境家計簿の活用	公園の緑の整備 華やかな「花」がない 色彩があればきれいに 見える。今は緑しかない。	・公園に花を増やす ・明るい公園づくり	ごみの有料指定袋制になってから道端の雑草が放置されているので、各自治会へ無料の袋を渡す制度ができたらい	
福祉・保健	高齢者に優しいまち	子ども対象だけでなく高齢者にも進んで「声掛け」をするキャンペーンなど ネットワークづくり	高齢者の居場所作り 趣味の広場等の設置(学校や区役所等の会議室の開放等)	独居老人に対して町内で常に声掛けをする	社協と老人クラブとの共催等、他との連携を持つ	関係機関の連携	台風等に対しての高齢者の不安を軽減するための災害ボランティアの結成 高齢者交流憩いの家の開設
歴史・文化・教育	安心して子育てができるまち	わがふるさとの歴史を知ろう～文化財社寺の拝観と講座 生涯学習の一環として地元の神社・お寺の拝観	子育て支援の窓口を地域内につくる 子育てに関する悩み相談窓口などを教育経験者(退職校長等)に協力を依頼する	地域の相談窓口 児童館との連携	子ども見守り隊員を増員するため、各町内に隊員の役員を配置		
産業	産業が活発なまち	社会見学会(生涯学習) 京都新聞社・月桂冠・大山崎サントリー・クリーンセンター等 バスでの見学会	できるだけ地元の店を利用する		地元の仕事者への見学・訪問(小学生等)地域の産業をより知る活動の推進	地産地消の商品・製品のアピール 地元で採れた野菜等の朝市など	野菜収穫市等地域で採れた品物の販売などの市をつくる 人とのふれあいの場
コミュニティ	人と人との絆のあるまち	地域の人材を発掘し、地域活動の門を広げる	児童館・小学校(放課後)の活用 小学校の「放課後まなび教室」の地域を取り込んでのコミュニティ活動	自治会単位で毎月テーマを定めての勉強会～防災訓練、ゴミの正しい出し方、まちづくり、郵便局強盗	引きこもり、孤独になりがちの人への働きかけをする	公園での花づくり 公園で子どもたちを遊ばせる若いお母さんたちと公園に集う高齢者たちが(地域の歴史などを伝えることを通じて)交流できる機会を工夫	
		烏ネットなど行政の施策を地域にPRする 元気で活力のあるまちづくり 例：学区対抗駅伝大会、老若男女、各学区を中継ポイント	自治会の役になった人たちがマイナス面ではなく、プラス面を大いにアピールできるように広報を工夫する		地域(自治会)独自の活動PRの広報板を地域内に多く設置 小学校(場所)を利用できる行事を増やす		

まちづくりの自主的な取組

分野	こんなまちにしたい	市民	協働
<p>環境・自然</p>	<p>美化・環境のよいまち</p>	<p>①月1回の公園の清掃 ②年2回の学区内の一斉清掃→まちの美化（川岡学区）</p> <p>自治会(公園愛護会)を中心とした、月一回の公園及び周辺の清掃(ゴミ拾い) (川岡東)</p> <p>地域の一斉清掃 参加者が少しずつでも増えている</p> <p>農地など緑地を守ろう</p> <p>より発展的に ・回数を増やす ・参加者を増やす</p> <p>広報活動の成果 ・参加者が増えれば 地域・回数を増やせる</p> <p>・農地が環境を守っている ・PTA,少年補導,「もちつき大会」等の機会に農地について知ってもらう ・農地の意義について知ってもらう</p>	
<p>安心・安全</p>	<p>安心・安全なまち</p>	<p>各家庭が夜に門灯をつける 風は隣近所に声掛け</p> <p>防災等に備えた自治会名簿の整備</p> <p>自治会(自主防災会)を中心とした町内の夜回り</p> <p>青パト4台許可を受けて、下校時や夜間に自治連役員が手分けしてパトロール</p> <p>①青パト2台による夜間パトロールを月2回2時間 ②学区の行事の際、校門前、阪急踏切地で子どもや高齢者を守る</p>	<p>深夜営業の自粛を進めるよう呼びかける</p>
<p>歴史・文化・教育</p>	<p>教育・道徳・地域の歴史・文化を大切にすまち</p>	<p>地域の文化を子どもに言い伝える</p> <p>地域の地蔵盆会への参加呼びかけ</p> <p>早寝早起きを心掛ける</p> <p>テレビの深夜放送の中止</p>	<p>①学区内の史跡の再発見(冷聲院「孝子儀兵衛」の墓地参拝) ②話題の課革島城跡の発掘による学区民の関心 ③西京ウォーキングマップの有効活用による地域の魅力再発見</p> <p>ウォーキングマップ等をベースに地域の歴史を知ってもらう</p>
<p>産業</p>	<p>産業が活発なまち</p>	<p>地産地消を心掛ける</p> <p>地域の行事では地元の商店を利用し、商店街等の振興を図る</p> <p>生活用品・食料品などを地元の商店で買う</p>	<p>住みやすい地区ではあるが、産業・商業施設がなく、商店街の発展がない</p>
<p>コミュニティ</p>	<p>人と人とのつながりがあるまち</p> <p>自治活動が活発なまち</p>	<p>・マンション住民とのコミュニケーションが疎遠 ・一戸建ての住民の皆様は町内会・自治連合会の活動に協力、良いコミュニケーション</p> <p>地域の教育施設に入学するよう努める</p> <p>小さい頃から地域の学校に行けば地域とのつながりも多い</p> <p>区民体育祭の寄付金減少が悩ましい</p> <p>自治会に誰でも気軽に入れる雰囲気づくり</p> <p>自治連と各種団体合同による月1回の会議(現在)</p> <p>・自治連合会の会議 ・自治会長・各種団体長との定例会議による地域発展の体制作り</p> <p>・近隣の自治連合会との連携 ・「桂川ふれあい祭」(川岡東・桂東・川岡) ・「時代祭」(榎原・川岡東・川岡)</p> <p>伝統行事を活発にする</p>	

まちづくりの自主的な取組

グループ名 フルーチーム

分野	こんなまちにしたい	市民	協働	行政
都市基盤	生活しやすい道路・交通網が整備されたまち	<p>道路の整備について土地（地権者）の理解</p>	<p>コミュニティバスの運行</p> <p>各公園に駐車場・自転車置き場を作る</p> <p>駐車場の整備</p> <p>都市ガスの整備供給</p> <p>バリアフリーを確実にする</p> <p>市街化調整区域での地区計画の実施</p>	<p>道路整備</p> <p>散策路の整備（ルートを作る）</p> <p>観光について道路の整備駐車場の確保</p> <p>自転車道路の整備</p> <p>基点を決めて道路に距離を示す。表示</p> <p>第2外環、都市計画道路とのアクセス</p> <p>交通網</p> <p>交通（バス）の路線の見直し</p> <p>ニュータウンまでの地下鉄の開通</p> <p>モノレール又はLRTを作る</p> <p>公の交通網の充実</p>
コミュニティ	各世代にわたってコミュニティ活動が活発なまち	<p>自治会</p> <p>公団に住んでいる方も自治会に入ってもらえる仕組みづくりを考える必要がある。</p> <p>入会しやすい自治会づくり（負担を少なくする）</p> <p>地域マナーの創設</p> <p>自治会員のメリットを洗い出す。</p> <p>自治会員を増やすノウハウ</p> <p>町内会、自治会に入った人は行政的にアドバンテージを設ける</p>	<p>イベント</p> <p>伝統行事を続ける</p> <p>伝統行事を子どもに教える</p> <p>新しい地域まつりをつくる</p> <p>学区内のみではなく、住民全体のイベント</p> <p>竹ノ里地域の子どもを数年後には竹ノ里の小学校に戻す</p>	<p>大人の集まる場</p> <p>大人が気軽に集まれる場づくり（赤ちょうちん、屋台など）</p> <p>友愛の精神で仲良く</p>
安心・安全	安心・安全なまち	<p>見守り</p> <p>独居老人の見守り活動</p> <p>子ども見守り活動を実施する（強化したい）</p>	<p>地域間の結びつきを強める取組を考える必要がある</p> <p>見守り隊ボランティア（高齢者）とPTA、警察との協働</p>	<p>通学時間帯の交通規制</p> <p>青パトに行政から出資</p>
環境		<p>エコに対する意識アップ</p> <p>自然を大事にごみのないまちづくり</p>		<p>池で釣りをできるように整備する</p> <p>小畑川上流の整備</p>
産業		<p>地域の農産物の地産地消</p> <p>タケノコ、柿のブランド農産物</p>		<p>職住接近のまちづくり</p> <p>市場ができる広場をつくる（地域毎に）</p>

まちづくりの自主的な取組

分野	こんなまちにしたい	市民	協働	行政
環境・自然	自然豊かなまち 美化・景観 対処療法だけでなくベーシックな部分で取り組む	町内単位で周辺道路の定期清掃（除草）実施 街路樹の敷石（植え込み）の草、落葉の清掃	野生鳥獣との共生、住み分け 放置自転車には注意の札を取り付けて2日ぐらい後に撤去する	東長町の都市計画（公園等の整備）が必要
安心・安全	防災・防犯・災害・犯罪の少ないまち	「地域を見張っている」 防犯パトロールのチームを細分化して午後～夜間に毎日実施出来る様にする（多くの参加者必要）	新しい高速（京都第二外環状道路）が付いた時の交通安全や道路整備への対応策 通過交通	
福祉・保健	高齢者や障害者が安心して住めるまち	既存活動の継続・見直し 増加しつつある子どもを見守る体制の強化 福祉マップの作成とマップによる点検作業（時点修正）とパトロール etc.		認知症講習会の実施 高齢者を支える一つとして認知症への理解を深める講習などの実施 認知症講習会 40名集まる 関心高し
コミュニティ	住民のつながりがあるまち	近所で見守り強化 独居老人の孤独死対策として2～3日に一度確認出来る様隣人が連絡取れる体制作り 2, 3日に一回住民が（ポストを）見る ホットラインの会 高齢化が進んでいる地域として住民同士で助け合える事業（桂坂ではホットラインの会） 自治会加入率を上げる事が重要視される 行政の協力が不可欠	「ちょぼら」もっと活用の機会を 「ちょぼら」 ・リピーターはあるが ・（自治会による）火災報知器設置の動きでリピーターのきっかけ	住民のつながり（混然一体）→「大枝音頭」の再製作（芸大）→住民コミュニケーションの一つの指標 大枝音頭 × 芸大 安心・安全のまち→高齢者対応
文化	大学との連携・つながりがあるまち （文化レベルを高める）	大学と地域とのコミュニケーションの強化 市民講座 講演会、発表会 etc. 住民への発信 かみくだいて理解しやすいもの	←市民に分かりやすい（合わせた） 参加しやすい むずかしい	広報が上手でない（自治会をつうじてとか）
インフラ・都市基盤		NT（ニュータウン）、大原野 ↓ 地域全体の都市基盤等の考え方を持つ必要が 農地も荒廃してしまう	大原野 ① 住宅の建てられる地区づくり ② 観光道路 豊かな自然と住む基盤があって観光業・産業も生きてくる 観光客のみ多し生活路線も渋滞	家を建てられる地域に（若者が残らないまちになる） 開発家が建つ 大原野 市街地区域と調整区域の問題 ↑建てづらく地区外流出